



環境GS認定制度は20年目を迎えました！

環境GS認定制度は、地球温暖化防止に配慮した事業活動の普及を図ることを目的として平成18年度にスタートしました。これまで県内の様々な業種、規模の事業者が環境GS認定事業者として認定されており、その数は令和6年度末現在で2,397事業者となっています。

初年度の平成18年度に認定を受けた事業者の皆様は継続20年目、平成28年度に認定を受けた事業者の皆様は継続10年目となりました。長きにわたり温室効果ガスを持続的に削減する環境マネジメントの活動を行っていただき、誠にありがとうございます。今後とも環境GS認定制度を活用し、「環境と経済の両立」という考えのもと、地球温暖化防止活動に取り組んでいただきますようお願いいたします。

環境GS認定事業者の皆様は様々な支援制度を利用することができます。

詳細は群馬県ホームページ (<https://www.pref.gunma.jp/page/6281.html>) をご覧ください。また支援を希望する事業者様は群馬県環境政策課 (TEL: 027-226-2821) または群馬県地球温暖化防止活動推進センター (TEL: 027-289-5944) へお気軽にお問合せください。



←こちらからも
ご覧いただけます。

広告



三究知 (さんきゅうと) 株式会社



当社は**脱炭素、省エネコンサルティング会社**です。

脱炭素社会の実現に向け課題を解決します。

二酸化炭素削減計画の支援、省エネ補助金の活用支援、
脱炭素を考えるワークショップ（研修）を提供しています。



〒370-0854 群馬県高崎市下之城町584番地70
高崎市産業創造館206号室
<https://sankyuto.com>
Mail contact@sankyuto.com
Tel 027-347-1388

◇継続20年目を迎えた（環境GS認定）事業者の皆様

株式会社佐藤商店
株式会社町田工業
芝浦梱包運輸株式会社
ソーンケミカル株式会社
日重環境株式会社赤城事業所
上毛資源株式会社
株式会社モミモ
東日本ダイカスト工業株式会社
株式会社林環境
太陽誘電株式会社八幡原工場
栄伸工業有限公司
太陽誘電株式会社様名工場
太陽誘電株式会社中之条工場
太陽誘電ケミカルテクノロジー株式会社
有限会社おぎいち商店
中藤商店
株式会社山極
株式会社中太商店
有限会社松橋商店
有限会社小又商店
田畑建設株式会社
東邦亜鉛株式会社安中製錬所
インターワイヤード株式会社桐生工場
株式会社智商
有限会社ニイサトエコー
三立応用化工株式会社
一般社団法人群馬県トラック協会
株式会社群桐産業
株式会社SUBARU群馬製作所
ユーロフィン日本環境株式会社 北関東事業所
生活協同組合コープぐんま本部棟
生活協同組合コープぐんま本部宮子店
生活協同組合コープぐんま本部東久方店
生活協同組合コープぐんま本部寺尾店
生活協同組合コープぐんま本部中野店
生活協同組合コープぐんま本部藤岡店
生活協同組合コープぐんま本部昭和店
生活協同組合コープぐんま本部新井店
生活協同組合コープぐんま本部コープデリ北部センター
生活協同組合コープぐんま本部コープデリ桐生センター
生活協同組合コープぐんま本部コープデリ高崎センター
生活協同組合コープぐんま本部コープデリ沼田センター
生活協同組合コープぐんま本部コープデリ太田センター
生活協同組合コープぐんま本部コープデリ前橋センター
生活協同組合コープぐんま本部コープデリ藤岡センター
生活協同組合コープぐんま本部コープデリ富岡センター
株式会社ヤマト
有限会社環境リブレック
中西工業株式会社

有限会社斉田商事
株式会社モギメタル
株式会社東和銀行
株式会社インフォマテックヨシヤ
株式会社アースウェイ
板倉町商会
太陽コンクリート工業株式会社
プロファ設計株式会社
エクシオ・デジタルソリューションズ株式会社 ECIカンパニー
株式会社片桐商店
株式会社荒牧
東京ガス株式会社群馬支社
株式会社高特
三和コーテックス株式会社
ニチレイ設備株式会社
伸高設備工業株式会社
星野管工株式会社
三和木工株式会社
小倉設備興業株式会社
有限会社エムアイ水研
佐波新田清掃株式会社
株式会社 尾島町清掃社
有限会社渋川衛生社
新開設備工業株式会社
染谷工業株式会社
有限会社井田工業
株式会社日本産業
有限会社群馬県浄化槽維持管理安中松井田センター
富沢設備株式会社
宮崎工務店株式会社
株式会社真庭建設
株式会社クワバラ
株式会社小川設備
吉澤工業株式会社
有限会社渡部水道設備
唐澤化学工業株式会社
太陽誘電株式会社 R & D センター
大栄産業株式会社
有限会社環境サポート
新和鋼業株式会社
前橋運輸株式会社
稲村建設株式会社
株式会社コグレ
株式会社ボルテックスセイグン
株式会社サンワ
株式会社ジュンコーポレーション
新町運送有限公司
みどり運送有限公司
高陽運輸株式会社
G K U 株式会社

株式会社エスティビー
株式会社モギメタル
茂原建設株式会社
株式会社金井工事
桐生信用金庫 本部
石川建設株式会社
株式会社カナダ群馬工場
守屋建設株式会社
荒木土木株式会社
東群運送株式会社
堀越運輸株式会社
中山運送株式会社
大島倉庫運輸有限公司
上電通運株式会社
株式会社馬場
株式会社神田運送店 本社営業所
月夜野運送株式会社
株式会社アドバンティク・レヒューズ
環境ワークス株式会社
光山電気工業株式会社
土山商店
有限会社高橋木材店
芝浦運輸機工株式会社高崎営業所
池上通運株式会社
有限会社フレンズ運送本社営業所
前橋倉庫株式会社
新日本送達株式会社
青木運輸倉庫株式会社妙義営業所
青木運輸倉庫株式会社玉村営業所
青木運輸倉庫株式会社桐生営業所
永井運輸株式会社
株式会社環境技研
群馬合金株式会社
株式会社金豊

◇継続10年目を迎えた（環境GS認定）事業者の皆様

株式会社リサージュ
株式会社イデアトランスポートサービス高崎営業所
株式会社イー・シー・シー群馬
株式会社赤石三光堂
群馬電設株式会社
澤希運輸有限公司
寿運輸倉庫株式会社
丸全電産ロジステック株式会社桐生営業所
有限会社ムラカミ
群酒輸送株式会社
株式会社 A L S
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 高崎量子技術基盤研究所
高崎協同運送株式会社
関東センコー運輸株式会社
金谷設備株式会社
株式会社川端建工
株式会社電源群馬
日生土木株式会社
株式会社フレッセイ様東新井店
株式会社フレッセイ沼田恩田店
群馬日産自動車株式会社
金子建設株式会社
日本ルフト株式会社
石原精密有限公司
株式会社青木土建
株式会社群馬銀行本店営業部
株式会社群馬銀行堅町支店
株式会社群馬銀行県庁支店
株式会社群馬銀行前橋東支店
株式会社群馬銀行大胡支店
株式会社群馬銀行駒形支店
株式会社群馬銀行前橋市役所出張所
株式会社群馬銀行大田出張所
株式会社群馬銀行前橋支店
株式会社群馬銀行前橋北支店
株式会社群馬銀行広瀬支店
株式会社群馬銀行光が丘支店
株式会社群馬銀行前橋駅南支店
株式会社群馬銀行片貝支店
株式会社群馬銀行高崎田町支店高崎北支店
株式会社群馬銀行高崎東支店
株式会社群馬銀行倉賀野支店
株式会社群馬銀行高崎支店
株式会社群馬銀行高崎市役所出張所
株式会社群馬銀行金古支店
株式会社群馬銀行真輪支店
株式会社群馬銀行室田支店
株式会社群馬銀行高崎栄町支店
株式会社群馬銀行中居支店
株式会社群馬銀行中泉支店

株式会社群馬銀行桐生支店
株式会社群馬銀行大間々支店
株式会社群馬銀行大原支店
株式会社群馬銀行新桐生支店
株式会社群馬銀行笠懸支店
株式会社群馬銀行伊勢崎支店
株式会社群馬銀行境支店
株式会社群馬銀行玉村支店
株式会社群馬銀行豊受支店
株式会社群馬銀行赤堀支店
株式会社群馬銀行伊勢崎市役所出張所
株式会社群馬銀行藤岡支店
株式会社群馬銀行新町支店
株式会社群馬銀行万場支店
株式会社群馬銀行富岡支店
株式会社群馬銀行吉井支店
株式会社群馬銀行下仁田支店
株式会社群馬銀行甘楽町支店
株式会社群馬銀行安中支店
株式会社群馬銀行金井出張所
株式会社群馬銀行渋川支店
株式会社群馬銀行吉岡支店
株式会社群馬銀行伊香保出張所
株式会社群馬銀行中之条支店
株式会社群馬銀行長野原支店
株式会社群馬銀行嬬恋支店
株式会社群馬銀行草津支店
株式会社群馬銀行沼田支店
株式会社群馬銀行月夜野支店
株式会社群馬銀行尾瀬支店
株式会社群馬銀行太田支店
株式会社群馬銀行尾島支店
株式会社群馬銀行太田中央支店
株式会社群馬銀行蕨川支店
株式会社群馬銀行太田市役所出張所
株式会社群馬銀行館林支店
株式会社群馬銀行板倉支店
株式会社群馬銀行邑楽町支店
株式会社群馬銀行館林南支店
株式会社群馬銀行千代田スマート出張所
株式会社群馬銀行棟東支店
株式会社群馬銀行毛里田出張所
株式会社群馬銀行電算センター
株式会社群馬銀行
株式会社群馬銀行個人相談プラザ高崎
株式会社群馬銀行個人相談プラザ伊勢崎
しのめ信用金庫本店営業部ビル
しのめ信用金庫下仁田支店
しのめ信用金庫吉井支店
しのめ信用金庫一ノ宮支店

しのめ信用金庫小幡支店
しのめ信用金庫安中支店
しのめ信用金庫高崎支店ビル
しのめ信用金庫六郷支店
しのめ信用金庫石原支店
しのめ信用金庫富岡東支店
しのめ信用金庫高瀬支店
しのめ信用金庫剣崎支店
しのめ信用金庫大塚支店
しのめ信用金庫倉賀野支店
しのめ信用金庫井野支店
しのめ信用金庫藤岡営業部
しのめ信用金庫鬼石支店
しのめ信用金庫新町支店
しのめ信用金庫藤岡東支店
しのめ信用金庫前橋営業部ビル
しのめ信用金庫天大支店
しのめ信用金庫伊勢崎支店
しのめ信用金庫芳賀支店
しのめ信用金庫中泉支店
しのめ信用金庫前橋南支店
しのめ信用金庫片貝支店
しのめ信用金庫新前橋支店
しのめ信用金庫駒形支店
しのめ信用金庫藪塚支店
しのめ信用金庫大胡営業部
しのめ信用金庫大間々支店
しのめ信用金庫桐生支店
しのめ信用金庫若宮支店
しのめ信用金庫城南支店
しのめ信用金庫小出支店
しのめ信用金庫亀泉支店
しのめ信用金庫富士見支店
しのめ信用金庫前橋西支店
しのめ信用金庫総社吉岡支店
ワイズコーポレーション株式会社
有限会社今井鉄工所
富岡測量設計株式会社
株式会社明輪
沖電気工業株式会社富岡工場
株式会社萩原商店
川島美術印刷株式会社
株式会社山岸製作所
株式会社早川産業
コムベックス株式会社
株式会社秋山工業
有限会社社諏訪電気商会
庭前紙業株式会社
株式会社 Achieam

※令和7年7月23日までに継続認定となった事業者

生活協同組合コープぐんま コープみさと店



わが社の一押し

弊組合は1956年に設立され、2026年4月には創立70周年を迎えます。「つかうほど、じぶんらしく。」をブランドメッセージに、週1回注文された食品や日用品をお届けする宅配事業や、「おいしさと安心を、うれしい価格で。」を事業目標に、くらしの変化に対応した品揃えと売り場づくりを進める店舗事業のほか、共済・保険事業や福祉事業など、多岐にわたり事業を展開しています。

「CO-OP ともに はぐくむ くらしと未来」を理念に、組合員の皆さまとのつながりを大切に、地域とともに力を寄せ合って「誰一人取り残さない社会」を目指して事業と活動を進めています。

現場からひとこと

コープみさと店は環境GS認定制度を取得してから4年目を迎えました。LED照明や自然冷媒冷設機器を導入し、使用する電気も低炭素電気小売事業者から調達するなど、環境負荷の低減や省エネに取り組んでいます。

また、予測管理システムを用いた精度の高い発注、てまどりの普及啓発、2分の1ルール導入など、食品ロス削減にも取り組んでいます。

認定番号 343616
住 所 高崎市箕郷町上芝501-1
電話番号 027-395-4692
従業員数 94名
事業内容 飲食料品小売業
代 表 者 代表理事 大賀 晴雄
GSマネージャー 上原 茂夫
GSサブマネージャー 岩崎 修之

飯塚緑地株式会社



わが社の一押し

弊社は1987年に造園業として創業して38年目を迎えました。県内各地の街路樹・緑地管理や公共施設の庭園管理及び造園工事、個人邸の庭園工事から庭木の剪定・除草まで幅広く行っており、特に庭園・芝生管理は大好評頂いております。信条は「現場が営業！」これまで培った技術を生かし、お客様とのつながりを大切に、これからも皆様に必要とされる企業となれるよう努力していきます。

現場からひとこと

2015年に環境GSを取得して10年が経ちました。仕事柄、ガソリン・軽油等の燃料は多く使用しますが、車両・機械の入れ替え、エコドライブ、乗り合わせ等を実施し、10年で使用量を約4割削減いたしました。事務所内の照明のLED化、エアコンの設定温度適正化、ペーパーレス化などでCO2排出量削減にも取り組んでいます。また、自然に近い造園業として廃棄物のリサイクルに重点を置き、業務で発生する枝葉等のバイオマス燃料への利用を推進しております。業務以外でも社員一人一人が毎日の生活でできるリサイクルに力を入れており、今後もしっかりと資源を無駄にせず、CO2排出量を減らせるか、試行錯誤しながら取り組んでいきたいと考えています。

認定番号 272591
住 所 渋川市横堀775
電話番号 0279-53-3648
従業員数 6名
事業内容 総合建設業（造園業）
代 表 者 代表取締役 飯塚 勝
GSマネージャー 小川 理恵
GSサブマネージャー 飯塚 正樹

株式会社群馬機械



わが社の一押し

当社は機械製造販売会社として創業し、昭和62年より環境プラントメンテナンス、さらに平成7年より機械関連商品の販売を手がけています。そして今日に至るまで『ものづくり・販売・メンテナンス』を三本柱とし、お客様に満足して頂ける仕事をする、すなわち、確かな品質を提供することを心がけ、多くのお客様から厚い信頼をいただいております。

現場からひとこと

環境GS認定取得から継続12年目となります。当社では「ペーパーレス化」、「省エネ機器の導入」、「廃棄物の分別徹底」等に取り組み、実践しています。本業も環境に直接関連があることから、これからも社員一人一人が地球環境を意識し、社会に貢献できる会社を目指してまいります。

認定番号 262423
住 所 前橋市端気町417-1
電話番号 027-269-1253
従業員数 13名
事業内容 環境プラントメンテナンス
機械関連商品の販売
代 表 者 代表取締役 大友 誠司
GSマネージャー 大友 誠司
GSサブマネージャー 大友 要
GSサブマネージャー 大友 啓子

株式会社タノ製作所



わが社の一押し

当社は、1968年に創業以来、自動車部品製造一筋に、お得意先様のQCD（品質・コスト・納期）のご要望にお応え出来るよう努力を続け、信頼を築いてきました。グローバル化が益々進む中で、当社が国内でお得意先様から必要とされ、生き残っていくためには、一人ひとりが品質にこだわりを持ち、愚直に決められた事をしっかりと守って物づくりに向き合うことが第一と思っています。また2020年に認定された「地域未来牽引企業」として地域経済を牽引するとともに地域経済の活性化に貢献し、「地域で輝く」企業になるための挑戦を続けていきます。

お得意先様に「タノ製作所に頼んで良かった」と思って頂ける会社、従業員には「タノ製作所で働いて良かった」としてもらえたい会社を目指します。

現場からひとこと

環境GS認定を取得させていただき6年目となりました。日頃から空調機の温度設定、エコドライブの促進、食品ロスの削減など小さな事を積み上げる活動に取り組んでいます。また射出成形機の油圧式から省エネタイプの電動式への入替、空調機の省エネタイプへの切替、照明のLED化を順次進めています。今後も一人ひとりがまず身の周りの省エネに取り組みながら、脱炭素にむけた環境活動を継続していきます。

認定番号 323396
住 所 高崎市吉井町池779-13
電話番号 027-387-2477
従業員数 170名
事業内容 自動車部品製造
代 表 者 代表取締役 片野 真吾
GSマネージャー 片野 圭吾
GSサブマネージャー 大竹 伸枝
GSサブマネージャー 関 孝博



独自の手法で環境問題について分析してみては？

私は、企業経営の「定量分析と定性分析」を行い安定した資金繰り経営のアドバイスを目的として総合的な活動をしています。ISO9001やISO14001・グリーン経営・Gマーク・環境GS認定制度のアドバイスも行ってきました。中小企業が環境マネジメント教育を進めることは、環境コンプライアンスの向上、コスト削減、企業イメージアップ、ひいてはビジネスチャンスの拡大や資金調達の有利化など、多くのメリットをもたらします。中小企業が環境マネジメント教育を進めるにあたって、以下のステップとポイントが考えられます。

テーマ：環境〇〇改善計画（各部門別テーマ）		
観 察	分 析	判 断
(何が問題なのか)	(その原因は何か)	(具体的な改善案：どうしたら良いか)
I 環境教育の目的 ① 経営層とコミットメント ② 従業員への周知 ③ 具体例の提示	環境経営の重要性を経営層が認識し、教育への投資と推進にコミットすることが不可欠・目的と会社へのメリット・従業員に明確に伝え、意識付け	必要性の共有 「自分ごと」として捉えて貰います 具体的な事例を挙げて説明します 経営者自身が従業員に伝えます ※掲示物で促すことも重要です
II 教育の内容 ① 環境問題の現状 ② 環境関連法規 ③ 環境マネジメント ④ 自社の環境側面と影響 ⑤ 省エネ・省資源の具体策 ⑥ 緊急事態への対応	地球温暖化、資源枯渇、廃棄物問題 企業活動に関わる環境法令（廃棄物処理法、省エネ法など） ISO14001・エコアクション 21 などの EMS の目的や仕組み 自社の事業活動の中で、特に環境への影響が大きい「著しい環境側面」を特定 電力、ガス、水などの使用量削減、廃棄物の削減・リサイクル、グリーン購入 環境事故や緊急事態が発生した場合	検討と計画を立てる（部署部門毎に） 自社で導入している場合は説明する 具体的な取り組みや改善策を教育日々の業務で実践できる具体的な方法（具体的とは：係数で表します） 対応手順や訓練についても教育に含めます
III 教育の方法 ① 集合研修 ② 内部研修：OJT（On-the-Job Training） ③ 外部研修	講師による講義、グループディスカッション、ワークショップなど 日常業務の中で、先輩社員や上司が直接指導し、実践を通じて環境配慮のスキルを習得させる 商工会議所、自治体、コンサルティング会社などが開催する環境マネジメントに関するセミナーや研修を活用	① プロジェクターを使って、実際に行った結果の係数・グラフ表示で発表する事も社内喚起に繋がると信じています ② その成果（削減できたコスト、CO ₂ 排出量など）を数値で示し、従業員の貢献を可視化します ※「気づき」を促す視覚的アプローチ
IV 教育効果の評価と改善 ① 力量評価 ② 有効性評価 ③ フィードバックと改善	教育後、従業員の環境マネジメントに関する知識やスキル 実際に環境パフォーマンスの向上やコスト削減 評価結果を基に、教育内容や方法を定期的に見直し、改善サイクルを回します	◇スキルアップ ① 各部署部門の発表会を開催する ② 外部講師の評価を受ける ③ 表彰制度を設けるなどを行う（年間3～4回程度開催） ※モチベーションを高める為に結果を告示する事も重要な作業です

小規模事業者向け教育のポイントまとめ

- ・簡潔に、分かりやすく：専門用語を避け、誰もが理解できる言葉で説明します。
- ・実践的であること：理論だけでなく、日々の業務に直結する具体的な行動に落とし込みます。
- ・継続性：一度きりの教育ではなく、定期的な情報提供や振り返りの機会を設けます。
- ・参加型：従業員が受け身ではなく、積極的に関わられるような仕組みを取り入れます。
- ・「やらされ感」をなくす：メリットを明確にし、自主的な取組を促します。

これらの方法を組み合わせることで、小規模事業者でも従業員の環境意識を効果的に高め、持続可能な経営へと繋げることが可能です。是非、試してみてください。

補助金を使って設備更新・導入を～補助金の活用方法～その 39

はじめに

「補助金を使って設備更新・導入を～補助金の活用方法～その39」をお届けします。今回は人手不足に直面する企業が生産性向上への取り組みを進める際に活用しやすい補助金・助成金についてお知らせいたします。本記事内容は現時点における概要情報であり、変更となる可能性がある旨をご了承ください。最新情報や詳細につきましては事務局等の各公式案内にてご確認ください。

●中小企業省力化投資補助金（カタログ注文型）

人手不足の中小企業等が、省力化製品を対象製品のカatalogから選択して導入し、販売事業者と共同で労働生産性の向上を目指す取り組みを支援。

補助対象（カタログ掲載）製品は随時追加されていますので、最新の製品カタログ情報は事務局 HP よりご確認ください。＜事務局 HP＞<https://shoryokuka.smrj.go.jp/catalog/>

従業員数	補助上限額（※）	補助率
5 名以下	200 万円	1/2 以下
6 ～ 20 名	500 万円	
21 名以上	1,000 万円	

※大幅賃上げによる引上げ措置あり

●IT 導入補助金

中小企業・小規模事業者等の労働生産性向上を目的として、業務効率化やDX推進、サイバーセキュリティ対策等のためのITツール導入を支援。

申請類型		補助上限額	補助率
通常枠		IT ツールの業務プロセス 3 つまで：5 ～ 150 万円 4 つ以上：150 ～ 450 万円	1/2（最低賃金近傍事業者 2/3）
インボイス枠	インボイス対応類型	【IT ツール】1 機能：～ 50 万円、2 機能以上：～ 350 万円 【PC・タブレット等】～ 10 万円 【レジ・券売機等】～ 20 万円	50 万円以下：3/4（小規模事業者 4/5） 50 万円～ 350 万円：2/3 ハードウェア購入費：1/2
	電子取引類型	～ 350 万円	2/3（大企業 1/2）
セキュリティ対策推進枠		5 ～ 150 万円	1/2（小規模事業者 2/3）

※上記のほか、複数社連携IT導入枠あり。詳細は事務局 HP をご確認ください。

■業務改善助成金

事業場内最低賃金を 30 円以上引き上げ、生産性向上に資する設備投資等を行った場合に、費用の一部を助成。

事業場内最低賃金の引き上げ額	助成上限額（※）	助成率
30 円以上	30 ～ 130 万円	引き上げ前の事業場内最低賃金が 1,000 円未満：4/5 1,000 円以上：3/4
45 円以上	45 ～ 180 万円	
60 円以上	60 ～ 300 万円	
90 円以上	90 ～ 600 万円	

※助成上限額は、賃金を引き上げる労働者数や事業者規模等により異なります。

補助金の相談窓口

補助金の相談は群馬県地球温暖化防止活動推進センター（TEL 027-289-5944）まで。事例に精通したGS推進員を派遣しますので、お気軽にご相談下さい。また下記サイトでは最新の補助金情報を掲載していますので、参考にして下さい。

「ミラサポ plus」<https://mirasapo-plus.go.jp/>

文責：環境GS推進員 関 誠 西山 和孝



ぐんまネイチャーポジティブ推進プラットフォーム

群馬県は、令和6年12月に都道府県として初めて**ネイチャーポジティブ宣言**を行いました。

この宣言の実現に向けて、令和7年5月に「**ぐんまネイチャーポジティブ推進プラットフォーム**」を創設しました。ネイチャーポジティブに取り組もうとする企業や団体は、どなたでも御参加いただけますので、是非、お申込みください。

ネイチャーポジティブとは

「ネイチャーポジティブ（自然再興）」とは、自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させることを意味する国際目標です。

ぐんまネイチャーポジティブ宣言

ネイチャーポジティブの実現のためには、社会・経済全体が生物多様性の保全に貢献するような「社会変革」が必要です。とりわけ、**経済活動の主体である企業が、ネイチャーポジティブ経営（自然資本保全の概念を重要課題として位置づけた経営）へ移行していくことが重要です。**

群馬県は、ネイチャーポジティブ経営に取り組む企業が集積し、**ネイチャーポジティブ経営企業の聖地になることを目指します。**

ぐんまネイチャーポジティブ推進プラットフォーム

対 象 ネイチャーポジティブに既に取り組んでいる、これから取り組もうとする企業や団体

費 用 無料

実施内容

【1】セミナー、ワークショップ等の開催

- 令和7年度は10月頃に第2回を開催予定
- ネイチャーポジティブの取組を企業価値向上につなげるための内容とする予定

【2】専用ウェブサイトにおける情報発信

- 参加企業・団体のネイチャーポジティブの取組
- ネイチャーポジティブに関する国内外の最新動向

【3】マッチング支援

- 「ネイチャーポジティブの取組において課題を抱える企業・団体」と「ネイチャーポジティブに貢献できるノウハウを有する企業・団体」のマッチングを支援

申込方法

専用ウェブサイトの申込メニューからお申込みください。



問合せ先

群馬県 環境森林部 自然環境課

☎ : 027-226-2872

✉ : kanshizen@pref.gunma.lg.jp